

## 低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事名：舞鶴(4補)既設建物解体工事
- 2 入札日：令和5年2月28日
- 3 調査対象業者名：鶴美建設株式会社（法人番号1130001043521）
- 4 調査概要：

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	調査対象業者は、以下の理由から当該価格で着実な施工が可能と判断し、入札に参加した。 ・ 当局において同種工事の実績があり、本工事の主たる解体工事を施工する協力会社も当該者の下請けとして当局の解体工事を施工した実績を有している。これら当局の工事に精通したものが協議し価格を設定。 ・ 当局発注工事への受注意欲もあり、積極的に応札。
入札価格の適切性	入札金額は、予定価格の71.5%であった。調査対象業者の積算金額を確認し、当局の積算金額と比較したところ、調査対象業者の積算金額は、当局の積算金額に対して、直接工事費78.4%、諸経費等62.4%であったが、上記の入札理由により経費削減を行っているためである。
手持ち工事の状況と技術者の適正配置	手持ち工事による本工事への影響はなく、技術者は適正に配置される。
手持ち資材、手持ち機械の状況	本件工事において使用する、手持ち資材及び手持ち機械はない。
労務者の供給見通し	協力会社から労務者を安定的に供給できる計画となっている。
過去に施工した公共工事の施工状況	当局発注工事を含め、公共工事の受注実績があり、施工状況にも問題はない。
経営状況及び信用状況	特に問題はない。

- 5 当該工事について適正履行の有無：有
- 6 落札の決定：鶴美建設株式会社